

新奈良県環境総合計画(地方公共団体実行計画「区域施策編」)における  
温室効果ガス削減目標量の設定について

1. 温室効果ガス排出量推移及び2020年度推計値について

(1) 推計値の考え方

①2020年度の温室効果ガス排出量 = 現状の排出量(2011年度) × 将来活動量の伸び率

②活動量の伸び率

⇒ 2005~2011(2010)年度までの活動量の変動(増減)に2%を上乗せした傾きで推移すると仮定。

※電力による排出係数 ⇒ 0.539(kg-CO<sub>2</sub>/KWh) … 原発ゼロ(関西電力排出係数より推計)

※排出係数 : 販売電力量あたりのCO<sub>2</sub>排出量

(2) 推計結果

表1 温室効果ガス排出量の推移(単位:千トン-CO<sub>2</sub>)

		1990	2005	2010	2011	2020 (推計)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>		4,884	5,776	4,834	5,734	6,973
産業部門	農林水産業	80	15	6	7	8
	鉱業	6	5	4	5	6
	建設業	105	40	37	41	32
	製造業	1,018	1,225	988	1,281	1,534
運輸部門	自動車	1,465	1,585	1,410	1,382	1,556
	鉄道	145	152	113	157	202
民生部門	業務	869	1,270	947	1,245	1,739
	家庭	1,197	1,484	1,329	1,616	1,895
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>		116	186	159	134	135
メタン		38	32	28	28	27
一酸化二窒素		123	68	63	63	57
フロン類		139	165	175	193	187
合計		5,301	6,227	5,260	6,152	7,379
1990年度比		—	17.5%	-0.8%	16.1%	39.2%
2005年度比		—	—	-15.5%	-1.2%	18.5%

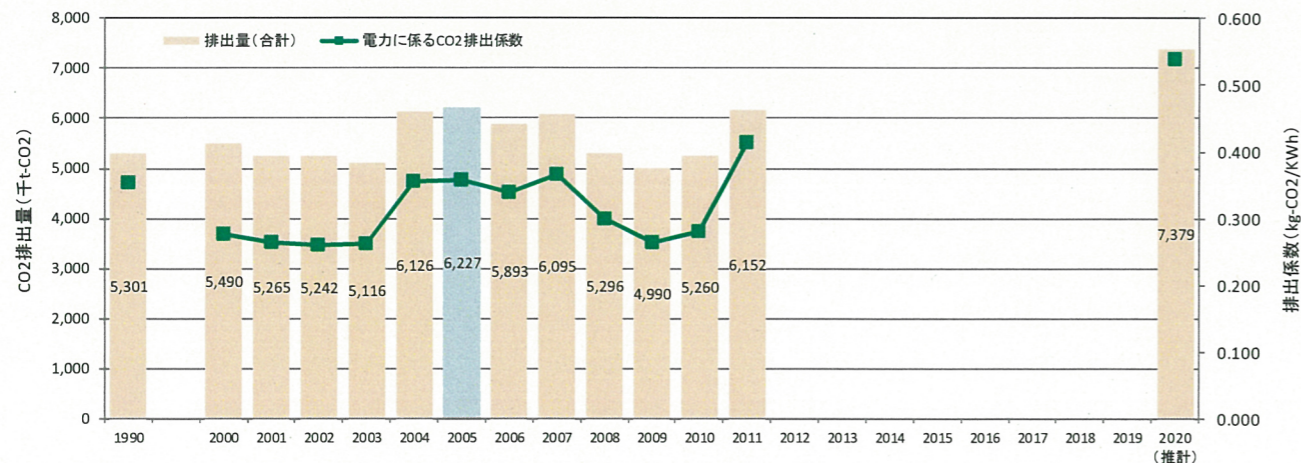


図1 温室効果ガス排出量の推移

2. 排出削減量(目標)

表2 削減目標量

部門	項目	削減目標量(千t-CO <sub>2</sub> )
部門共通 (エネルギービジョン)	奈良の節電スタイルの推進	351
	再生可能エネルギー等導入促進	111
産業部門	「省エネ法」の削減目標	81
	CO <sub>2</sub> アドバイザー派遣事業(中小企業)	50
運輸部門	クリーンエネルギー自動車普及促進	64
	トップランナー基準適合車の普及	238
	「マイカーひとやすみ」運動の実施	219
民生業務	建築物の省エネ化	1
	トップランナー機器(家電)の普及	110
民生家庭	住宅の省エネ化	4
	トップランナー機器(家電)の普及	109
	高効率給湯器の普及	136
	環境家計簿の普及	1
その他	待機電力の削減	13
	森林(CO <sub>2</sub> 吸収源)の整備	415
	レジ袋の削減	13
合計		1,918

3. 本県の2020年度における温室効果ガス目標削減率

本県の目標(暫定) ⇒ 「2020年度までに2005年度比△12.3%(1990年度比+3.0%)」  
 国の目標(暫定) ⇒ 「2020年までに2005年比△3.8%(1990年比+3.1%)」

表3 温室効果ガス削減目標率

(千t-CO <sub>2</sub> )	1990	2005	2010	2011	2020
排出量(推計)	—	—	—	—	7,379
目標削減量	—	—	—	—	1,918
排出量(実績/目標)	5,301	6,227	5,260	6,152	5,461
1990年度比	—	17.5%	-0.8%	16.1%	3.0%
2005年度比	—	—	-15.5%	-1.2%	-12.3%